

# 戦争法廃止の共同を!!



昨年9月に強行採決された安保法制「戦争法」。民主主義と立憲主義を踏みじり、日本を「戦争する国」にする事は絶対に許せません! 中野区でも、戦争法を許さない区民の共同が広がっています。引き続き大きな声を上げていきましょう!

## 区民の声を議会に届け 運動と結んで実現へ

### 新年度予算が決定

2016年度の中野区予算が決定しました。党区議団は、区民生活に寄り添うことなく基金積立と大規模開発に偏重した予算であるため反対しました。

予算の中には区民運動と議会との連携で、区民要求が実現したのがあります。

**成果1** 福祉タクシー券の選択制を導入  
障がい者(児)の生活圏拡大や社会参加促進のため、福祉タクシー券と福祉ガソリン券の選択制を導入。

**成果3** 保育士確保事業補助  
保育士等の確保のため、宿舍を借り上げて居住場所を提供する保育事業者へ補助を行う。

**成果2** 中学生学習支援事業の拡充  
生活困窮者世帯の中学3年生に学習機会を提供し、全日制都立高校への進学に向けた学習を支援。

**成果4** 在宅レスパイト事業  
在宅重症心身障がい児(者)に対して、訪問看護師が自宅に出向き医療的ケアを行う。

## 中野区 基金合計は609億円に わずか3%の活用で **こんなことも**

### 党議員団が予算の組み替え提案

#### 子育て教育

子どもの貧困実態調査  
公有地活用で認可保育園の増設  
小中学校の特別教室へのクーラー設置

#### 福祉健康

特別養護老人ホーム増設  
子どもへの内部被ばく検査の助成  
障害者福祉手当の精神障害者への支給

#### 防災暮らし

商店リニューアル助成の実施  
感震ブレーカー設置への助成  
若者・ファミリー世帯への家賃助成

## 大規模開発に夢中!! 2016年度で35億円も

2016年度は、中野駅周辺の大規模開発を本格的に進める予算計上となっています。事業費はもちろん関係職員も増やすために、前年度比6割増の35億円もの支出です。今後も区役所・サンプラザの一体再開発や新区役所整備など、大企業呼び込みと巨額の開発事業が続くこととなります。

区は、「国や都の補助金を活

用」と言いますが、税金であることには変わりはありません。しかも、開発事業を進めるまじづくり基金の原資として多額の一般財源が積立てられていることも明らかとなりました。区民生活の厳しさに背を向けて、大規模開発偏重の予算は認められません。区民施策の向上に引き続き力を尽くします。



区民委員会  
羽鳥だいすけ



建設委員会  
来住 和行



総務委員会  
長沢 和彦



厚生委員会  
浦野さとみ



厚生委員会  
小杉 一男



子ども文教委員会  
いさ 哲郎



子ども文教委員会  
広川まさのり

日本共産党中野区議団 メールはホームページから

くらしと区政への相談は、お気軽に下記まで